

議 事 録

- 1 会議名 平成26年度第1回さぬき市総合計画審議会
- 2 日時 平成26年6月11日(水) 10時～11時45分
- 3 場所 さぬき市役所302会議室
- 4 出席者 【委員】岩田委員 楊盧木委員 金岡委員 工藤委員 多田委員
田村委員 平野委員 満濃委員 頼富委員
【事務局】総務部政策課 向井課長、津村係長
【傍聴】0名
- 5 会議次第
- 1 開会
 - 2 会長挨拶
 - 3 議事
 - (1) 第2次さぬき市総合計画基本構想(案)について
 - (2) 第2次さぬき市総合計画前期基本計画策定スケジュールについて
 - (3) 第2回さぬき市ふるさと未来会議について
 - 4 その他
- 6 配布資料
- 資料1-1 第2次さぬき市総合計画
- 資料1-2 平成25年度第4回さぬき市総合計画審議会時における指摘内容に係る検討結果について
- 資料2-1 平成26年度総合計画策定業務スケジュール(案)
- 資料2-2 1-1-1 企業誘致と工業振興
- 資料2-3 基本計画・マネジメントシート
- 資料3-1 「第2回さぬき市ふるさと未来会議」開催要項
- 資料3-2 【第2回ふるさと未来会議用】第2次総合計画基本目標及び基本施策(案)
- 資料3-3 第2回さぬき市ふるさと未来会議グループリーダーの役割

7 議事の経過及び発言要旨

< 開 会 > (10:00)	
事務局	ただいまから平成26年度第1回さぬき市総合計画審議会を開会する。 昨年度に引続きとなりますが、本年度もよろしくお願ひします。それでは会議を始めます前に本日6月11日付で新たに総務部長となった穴吹からご挨拶いたします。
穴吹部長	<挨拶>
事務局	多田会長から御挨拶いただき、引続き議事を進めて頂きたい。
会長	<挨拶> 議事に移ります。議題(1)第2次さぬき市総合計画基本構想(案)について行います。この案は昨年皆さんからご意見を十分にいただき、事務局側で皆さんの意見を反映させた部分を第4回審議会以降、変更した点を中心に後半の内容と今後の流れについて事務局から説明をお願いしたい。

事務局	<p><説明></p>
会長	<p>前回から変わったところをかき集め話があったが、検討いただきたい点は何点かあるので、もう一度資料1-2に戻ってください。まず、「基本目標の並べ方」についてですが、優先度や重要度といった観点もあるが、事務局としては重要度と満足度の相関から提示いただいているが何かご意見はありますか。</p>
委員	<p>全体を通しての質問ですが、最後の答申のところですが、2002年に合併してさぬき市はよくなったのか、悪くなったのか。合併時にあれしよう、これしようといういろいろあったが、全部出来たのか、まだ出来ていないのか。まとまっているものがあるのかないのか。それがあれば総合計画やいろんな計画につながっていくように思う。もしなければ、やろうやろうと言うばかりで、後は知りませんということにならないか。総合計画というのは今後も現状延長型でいくのか新しい思想を入れて今までと違ったさぬき市を作っていくのか。そのあたりをはっきりさせた方がいいと思う。もう一つ、『庁舎のあり方検討委員会』を傍聴した時に「人口減」という話があった。当然税収が減るが、北海道の夕張市のようにならないのかという心配はないのか。我々世代がいる間はならないと思うが、未来にそういった心配をしなくていいのか。そのあたりの大きな問題を知っておかないと、あれしようこれしようが無闇に言うのがいいのか悪いのか。そのあたりを知っておかないと歩幅も方向も違ってくるのではないかという心配を抱いた。未来永劫今までの延長線で物事を考えていくのがいいのか悪いのかわからないが、子孫の時代になってそれでいいのか心配である。</p>
会長	<p>そのことについては、答申に書くべき項目のところでもた議論するという事で戻ります。(29、30ページの)「並び」ですが、どうしてもこちらがよいというような意見はありますか。昨年度番号の優先順位が下がっているという嫌いもあるのですが、項目としては文言の表現もありますが、網羅されていると思う。事務局も満足度と重要度を兼ね合わせて変えたということですが、意見はありますか。</p>
会長	<p>なければよろしいでしょうか。続いて(34ページの)「知・徳・体」に「食」を入れるかどうかですが、事務局としては、生きる力という言葉として検討しましたが、追加は見送ったということです。ご意見はありますか。</p>
委員	<p>今、食育が言われていて、一番生きる力に食べることは必要だと思う。さぬき市も糖尿病が多かったり、生活習慣病が多かったりするの小さい時からの「食」のあり方が影響すると思う。大学に行ったり、就職した時も食べるものがわからない、無茶苦茶に何でもいいから買って食べている方が多い。香川県は特に野菜が少ないとも言われている。</p>
委員	<p>食や子育ては親から受け継いでいくものである。子供が大人になった時に親から何を受けたかという「食事」で、とても大事なことである。テレビでもよく見ますし、女性の考えかもしれません。</p>
委員	<p>教育の方ではなく、その前(33ページの)健康のところ「食育」というか「食生活のあり方」で加えてはどうか。「食生活の改善などによる生活習慣病対策に努めます。」という文章があるが、そこに入れるのはどうか。教育は、子供自身では出来ないので、体験や食改さんに食事の作り方を教えてもらうというのはどうか。</p>

委員	食事作りだけでなく体によい食べ物とか選び方、食べていくということが非常に大事だということを教える。何でも食べるのはいけない。
委員	自分の体はいろんなもので出来ているということ。ジャンクフードを食べていて将来的に生活習慣病になるのがいいのか、今健康的な食生活をして将来的にも健康なほうがいいのかということだと思う。「健康」に入れた方がいいと思うが。
委員	それは市の財政も足を引っ張っていますよね。医療にかかるものかからないもの。そういったものも含めて、「健康」というのはその人の健康がどうかということもあるが、市の財政の方にも負担をかけるということも含めて考える。我々は医療費が3割2割と負担額が減ってきているが、7割は誰かが負担している。医療機関が払うわけではない。そういったことから、(健康については)きちんとした形で記載した方がよい気がする。
事務局	「食」が非常に大事で重要視されるのは十分理解出来るのですが、(34ページを)読んでいただくと「知・徳・体」のバランスということで、「食」というのは健全な体を形作っていく一部であり、当然「体」という部分では「食」もあれば「運動」もある。いろんなことで健全な体が育まれるということだ。「知・徳・体」という言葉が割とまとまりのある言葉としてとらえられている部分もあり、ここに「食」を入れると少し違和感があるように思える。どちらかという「食」の部分は前(33ページ)の『健全な心身と思いやりを育むまち』のところで、今ある「食」のことをもう少し「食育」といった内容のカラーを強めて記載させていただいた方がバランス的にいいかと思います。確かに「食育」という部分が今後非常に大事になってくると思うので、ここに反映出来たらと考えます。34ページについては「知・徳・体」が適当と思われるがいかがでしょうか。
委員	小学校4年生のところで血液検査をして生活習慣病を早期に発見しようというのがある。中性脂肪が高い子供が多いとか、糖尿病の予備軍の子供がいるという現状を考えた「健康」のところが適当だと思う。
委員	健康は親が子供にどう対応していくかだと思う。ここに『守る つなぐ 進化する』という基本理念があって、『笑顔あふれて快適に みんなで暮らす』という過程が一番大事だと思う。一生懸命食事を作っている母の姿を見れば、幸せだと思うだろうし、大きくなった時に親から何を受けたかなと振り返った時、お母さんが作ってくれたあの料理がおいしかったと感じると思う。どこの部分でもいいのであるとよい。食事は親からもらえる大事な宝だという部分を大事にして、家族が増えれば人口増につながり、さぬき市も発展するという思いも込めたい。「健康」はもちろん関係してくるのだが、市の将来にも「食」は大事であるという基本は外さないでほしい。
委員	「食」という言葉が具体的すぎて「知・徳・体」という3つの言葉自体には入らないと思っている。「食育」を違うところに持っていく。「知・徳・体」に加えるのはちょっと違うように思えるので、「知・徳・体」はそのままいいと思います。ただ「食」も他の部分に入れてほしい。
会長	基本目標Ⅲがよろしいか。(食育についての) 切り口は精神的な家族のつながりとか円満であるとかなどのニュアンスで、健康という切り口は欠くことになるが、崇高な文章を考えていただくということで、お願いできますか。食べることで会話が生まれるとか昔話が聞けたとかという面もあると思う。アットホームな感じや心の健康、

	<p>硬い言葉だと精神的充実などの切り口で書いていただければと思います。最後（36ページ）学校施設の事ですが、公共施設のうち一つだということで大きいくりで書かれたということと理解しています。これについてはどうですか。</p>
委員	<p>幅広く「等」をつけて「学校跡地施設等」の記載ではどうか。</p>
委員	<p>何もかも入れて、質問された時の逃げ道みたいなのではない方がいい。みんな入っていますとは言えるけれども、みんなとは何かということになる。</p>
委員	<p>公共施設は老朽化してきているが、新しく建ててほしいと思っても作ってもらえない。「志度地区に児童館がほしい」と言っても「大串にあるではないか」と言われておしまい。誰が大串まで行きますか、という話です。子供や赤ちゃんを連れて児童館に行こうと思っても大串までは行けない。</p>
委員	<p>今年から児童館でなくなりました。</p>
委員	<p>志度地区には児童館なくなってしまったのですか。</p>
事務局	<p>それは今回の議会で提案をしています。</p>
委員	<p>さぬき市の児童館は4箇所になるということですか。</p>
事務局	<p>「公共施設マネジメント」で総合的に考えていくことになると思います。</p>
会長	<p>ここでは「学校跡地施設」という言葉が明確に入ったので、表現はこれをお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>議題は変わりますが、(31ページの)『まちづくりの基本目標の活力にあふれ、いきいきと暮らせるまち』という中に農林水産業があり、ごもったもな文句ですが、水産業については「はまち・かき」、農産物については「にんにく・イチゴ・ミニトマト・モモ」と、これが付加価値の高い農産物であると表示しているが、これは、一般農家から見ると、(付加価値の高い農産物は)技術を持った人の農水産物。ところがその下には「有害鳥獣被害の深刻化、従事者の高齢化と後継者不足」とあり、今そういう時代の中に入っていると思う。農協も大きな改革をしたり、農業大学もあるが、市としても後継者が育つ教育をしないとイケないと思う。勤めを辞めたからといってすぐ農業ができるわけではない。勤めていない方や兼業農家の方の教育や視察などをしていかないことには後継者は育たない。トマト等の高級なハウスなどの農家は高収入が得られるが、遊休農地を解消するための後継者は急には出来ないのも、教育施設を作らなければいけないのではと思う。そういう取り組みが必要でないかと思う。さぬき市も農地が相当あるが、好き好んでする方はあまりいないと思う。農地が荒れているとか作り手がいないとかだけでなく、何か防御策を考えなくてはイケない。見出しはほんとにいいと思う。難しい課題ではあるが、それを考えないことには農業や水産業は衰退してしまうと思う。そこらあたりに大きな問題点があると考えている。</p>
委員	<p>よくテレビで見るが、農業や水産業も会社経営にする。田んぼ1枚でするのではなく、田んぼ100枚とかではどうなのか。</p>
委員	<p>それは企業を誘致するということですね。</p>

委員	はい。
委員	企業は収益を目的とするので、赤字になれば辞めてしまえばいいと思う。でも我々はそうではない。
委員	今、農業をされている方が、10軒、20軒集まって集団ですということとはできないのですか。
委員	今既にしてているが、後継者がいない。後継者が育つために何かしなくてはいけないということだ。我々が辞めたらすぐに誰かが田んぼをできるわけではない。後継者になるための教育が必要なのだ。
委員	農協との連携はどのようなのですか。
委員	農協もしているが、なかなか大変なところである。問題なのはわかっているがどうしたらいいのかということ。
事務局	従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの状況の中で、付加価値を生み出している農家ではなく一般的農家が、古くからお米を作って兼業で行ってきたが維持できなくなってきており、どう扱えばよいかというお話であったかと思う。そういったあたりのことが今の記載だけでは少し弱いと思う。そういったことを解消するために、例えば集落営農することによって機械を共同で持ち、取り組みやすくするといったことや、あるいは遊休農地は利活用を図っていくという話はあるものの、委員さんがおっしゃった後継者を幅広く育成していくための啓発であるとか、遊休農地といえば、産業だけでなく農地の持つ保水機能や多面的機能といった面からの保全をどう図っていくかとかいうくだりはここには出てきていないので、それらをこの部分に補強した方がよいという意見ととらえたらいいのか、実際にここはこれでよくて、次の計画段階で今おっしゃられたようなことを盛り込んでいけばいいということなのか。
委員	そのようにしていただけると一番よい。
事務局	もう少しここを補強した方がよいというご意見ととらえたらいいですか。
委員	今後そのようにしてほしい。現状は、もっとも本当にこの通りである。
事務局	担当課と相談してそのあたりの視点を書き加えることが出来るかどうか検討させていただくということでしょうか。
委員	はい。
委員	少し外れるかも知れないが、今おっしゃったのは本当に一角だと思う。いくらい構想を作っても具体的にどう実施するかが一番重要である。そのためには、この構想が出来た後、各部署で計画して実施していく時に、強力で推進していただきたい。例えば職員と市民とのプロジェクトチームをそれぞれに立ち上げていくとか、いかに実施するかが重要である。
会長	そこは、次の段階の議題で、今後のスケジュールとして各課のヒアリングなどがあ

	<p>って、前期計画は今の理念を踏まえて議作っていくことになっているので、そこで議論が出来ると思います。私も、31ページの「後継者の発掘と育成に取り組んでいきます」では少しさらっとしすぎかなという気もするのですが、なかなか具体的にはここでは踏み込んでいけないとは思いますが。</p>
事務局	<p>今まで、やりがいのある産業としての魅力をお子たちに伝えきれていない。している方がしんどい、やめよう、儲からないという意見でマイナスのイメージが強かった。教育の一環としてPRもしないといけないという農業委員からも意見もあったので、「やりがいのある産業としての魅力を伝え」と書き加えてみた。</p>
会長	<p>「つなげる」という視点がここでは感じられないので、もう少し表現で入れればいいのでは。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
委員	<p>農業には魅力があると思うので、する方はいると思う。</p>
委員	<p>魅力があると思うのは第三者で、当事者はいかに継続するかが大事。</p>
委員	<p>花などちょっとだけ世話するのは楽しみでできるが。</p>
委員	<p>それくらいの範囲の人はいいが、生活するのは大変。農外収入を入れないといけないとか鳥獣害の囲いは必要となると、お米を買うより高くつく。普通に作っても採算が取れないのに囲いがいる、囲っても100%害を防げない。</p>
委員	<p>今は損しても義務感でされているのですか。</p>
委員	<p>私はなんとか頑張っています。私の自治会で2ヶ月入院された70歳くらいの方がいるが、入院前にきれいに田んぼをひいていたが、退院までに田んぼが出来ないくらい草が生えていた。親が退院して、親が（作業を）見ながらやると息子さんが田んぼをひき、親がどうにか田植えをした。子供に仕事を休んでまで田んぼをしてとは言えない。採算が取れないからお金を出してまで人には頼めない。</p>
委員	<p>徳島の葉っぱ産業は若い人が帰って来たりして、そういう産業が出来ればいいと思う。</p>
委員	<p>現場にいる者は大変である。プラスにするには自分の手間賃はゼロで、米を売った何かを売った、農薬をして若干プラスくらい。1万円の日当をもらいたいが1000円でいいなど減額を繰り返すので、表面上プラスのようで、実際は大マイナスです。</p>
委員	<p>そういうのを聞いたら若い人はする気がしないですね。</p>
委員	<p>だから、してくれる人はほんとに立派な人です。本当に大変だから、私も子供に後を継いでほしいとは言えません。私は、元気な間はやるつもりですが。</p>
委員	<p>県の移住事業の応援をさせていただいているが、県外の人たちは農業に魅力があるということで、現に20代の若い夫婦が、東京の方からいらして農業をされている方々もいらっしゃるの、決して前途多難だけど望みがないわけではないと思う。私</p>

	<p>も山形出身で農家の中で育ってきており、現実的なものはよくわかります。山形は農協の基盤がしっかりしていますので、いろんな形で農業が上手くいっているとは思いますが。</p>
委員	<p>あるところで法人を作り、新規就農ということで、県外から農業をしに来られた。県から一人あたり150万の補助金が出たのだが、どこかに消えた。150万をかぶってその法人は大変だった。現実そんな人もいる。いいことばかり新聞に載るが裏を返せばそんな人もいる。</p>
委員	<p>そんな方もいるだろうが、現実的に私たちメンバーの中には、一生懸命にされている方もいるので、マイナスだけではなく、つないでいく視点。私たち自身がそれに向かって行かない限り前へは進めないと思う。明るい未来にもっていきたいので、移住の人たちにも来ていただけるような対策を練る、元気のでるまちにしたい。現実は大変だとは思いますが、何か光が当たるようにできればいいと思います。</p>
会長	<p>各論になり、暗くなってきているので、元気が出るような計画を考えましょう。事務局からの変更点について皆さんからの意見もいただきましたのでこれをお願いしたい。先ほどおっしゃった答申ですが、ここの論調ですが、私の理解では今までの総括がまずいのではないかと思う。今回は新しいメッセージを作ったので、過去も踏まえてですが、出来れば今までどおりのありきたりの言葉だけではなくて、暗い現状の中でも、前向きな元気が出そうな言葉、生きがい、幸せであるという精神的充実感も叶えられる理論的なことも書いていただきたい。市が出来て10年以上になりましたので、生まれ変わる、前に向かっていくという意気込み、方向性を記してほしい。環境は厳しいが、総括の論調は前向きなものが答申の中にあればと思う。</p>
委員	<p>このままでは人員減はわかっているのだから、さぬき市はこれからどうやって食べて行くのかということだ。</p>
会長	<p>いろいろなことで食べていかねばならないだろう。これは、どこの地方都市も抱えている共通の問題だと思う。さぬき市の武器となるいいところはあると思うので、時間はかかるだろうが磨いていく。それをこういうところに書いていただきたい。答申には「かがみ」がつきますか。</p>
事務局	<p>つきます。</p>
会長	<p>答申でぜひこの言葉を入れて欲しいとか、なにかご意見ありましたらどうぞ。</p>
委員	<p><なし></p>
会長	<p>では（１）第２次さぬき市総合計画基本構想（案）と答申については以上で、皆さんの意見をまとめて若干手直しがあると思いますので、体裁等については、私と事務局にお任せいただけますか。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>ありがとうございます。では、議事（２）第２次さぬき市総合計画前期基本計画策定スケジュールについて事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<説明>
委員	各課のヒアリングですが、審議会のメンバー全員がでないまでも、会長か誰かが出て話を聞かなければ、今までしてきたことがどこにも生かされない、反映されないというふうにはならないのか。⑤の「ふるさと未来会議」は7月末の開催予定だが、それも主要施策とか目標数字の設定の部分に反映するのかもしれないのか。関連するところとリンクしていかないとぼやけてしまうのではないかと心配だ。
会長	リンクさせるつもりでしょうから、ふるさと未来会議の説明を先にお願ひします。
事務局	<ふるさと未来会議の説明>
会長	第2回の会議は、実行につなげていくためのものであるもので、市民からの声を出来るだけたくさん、できたら建設的ないいアイデアを出していただきたい。開催が土曜日なのですが、委員さんは全員出るのでしょうか。出席いただいて6つある基本目標の中のどこかに委員が入っていただいて、進行役と盛り立てていていただく役をお願いしたい。具体的に、今日可能でしたら、私はこのテーマに入りますというのを複数でも言っていただければと思います。グルーピングは、6つの班になるのですね。
事務局	そうです。
会長	では、どなたからでもご希望をどうぞ。
委員	<各委員希望申告>
会長	当日は具体的に、実行出来るような意見を書いた方がいいですね。参加されている皆さんの意見をお聞きになって、「こうしよう」とリードしてください。
委員	皆さんの意見で足りない場合は足す、というくらいで。
会長	それでは26日よろしくお願ひします。ヒアリングですが委員の誰が入ってもいいものですか。
事務局	公開してするものでもなく、委員さんは全くの部外者ではないので時間が合えば。
会長	ただ日程と時間帯の調整が大変なのでは。運用上可能なのか。
事務局	こちらから何週間か前に日程を決めて、内部で周知を行っています。
会長	わかる範囲で日程を連絡いただいて、都合がつく方は関心のあるところに参加します、ということになりますか。
事務局	基本的には入っていただく業者さんの日程的なものがあって、何月のこの週という希望を出されるので、それと部長さんや課長さんの時間が取れる時を合わせて設定させていただくようになります。その中で委員さんがどんな形でご出席いただけるのかわかりませんが、もし来ていただければということと、ただ時間が非常に限られていますので、たくさんの方が来ていただいても質問時間はあまり取れないと思います。

委員	ヒアリングの中で委員が質問できるのですか。
事務局	ヒアリングは、1事業10分程度ですので、長いご発言の時間は取れないかと思います。どんな形がよいか。調書を事前に渡して、それに関して質問を文章でいただいて投げかけるのが良いか、その場で全部やりとりをするのではなかなか進めていけないと思いますし、この場で（すぐに）どのようにすればよいかという話は難しい。
委員	マネジメントシートのヒアリングは「ふるさと未来会議」開催の後ですから、いろんな市民の意見が出てはいるはずだ。そういったことをヒアリングで直接部長さんにぶつける、ぶつけてみたいということがあろうかと思う。
事務局	市民の皆さんの生のご意見を計画に生かすということで「ふるさと未来会議」をさせていただくということで機会を設けている。総合計画審議会の委員の皆さんとしての更に踏み込んだ形としての意見を反映させるということが出来るかどうか、ヒアリングの取れる時間だとか、進め方について内部で打ち合わせさせていただいて、もし可能であれば何らかの形でご案内させていただいて、参加できる方には参加させていただくということで、委員さん12名全員が1つの部のヒアリングに入るというのは難しいと思います。
会長	ちょこんと座って聞いておくというのでなければ運営は難しいでしょうね。もし可能であればということで。私の方から皆さんの意見をお伝えします。
委員	ヒアリングしたものを書面におこしたものが出てくるのが第3回ということですか。
事務局	そうです。その段階ではかなり計画案になっています。その段階でもこの会でご意見をいただくことは出来ると思いますが、案を作る前の段階でご意見を言っていたかどうかということになると思います。
委員	審議会のメンバーあるいは審議会にどれだけの発言力があるのか、ということだと思う。いろんな意見を言わせてもらえるのか、あるいは通るか通らないは別にして、言わせてもらえるのであれば意味はある。そうでなければ、関係ないということになるし、力を入れる必要もない。
事務局	「総合計画審議会」というのは、「総合計画の策定に関する事項について調査し審議する」となっていますから、当然計画策定にかかる主要な部分のヒアリングを調査するのは可能だと思います。
委員	可能ですね。せっきゃく、「ふるさと未来会議」を行って、シート作ってヒアリングをしてというのであれば、そこまでいくべきでないでしょうか。
事務局	わかりました。そのあたりのご意見を踏まえて、少し検討させていただきます。
委員	はい。
委員	資料2-2の評価報告書ですが、これを見ますと担当課が書いて内部だけで判断する、どちらかというと主観ですよ。客観的に見てというのは入らないのか。自分の評価ですから良く書こうというようにならないのか。市の内部だけで最後までいくの

	か。それを踏まえて答申まで仕上げていくのでしょうか、そのあたりはどうですか。
事務局	主観で評価はしてくるのですが、意外と皆さん謙虚な評価をされてくるのが去年のSWOT分析時の感想です。そちらの報告についても客観的視点で委員さんに見ていただくというのも一つだが、今のところは内部だけで進めていこうと思っています。ただ、その評価報告は、マネジメントシートの下に書き込みますので、次の計画にどうやって生かしていくのかというところが一番ポイントになってくると思います。
委員	やっていないと、そこでばれるということですね。
委員	自分でしてないというのはわかっていると思いますよ。
事務局	先程のスケジュールを見ていただいたら当然自己評価というのが土台にあります。その評価に基づいて報告書をこの審議会にも出させていただきます。議会の方でも説明させていただくということですから、最終的に評価報告書が完成形になるのは当然そのあたりでの審議を経た後ということになります。自分たちでない部分での評価も踏まえた形で最終は出来上がっていくという認識でとらえていただけたらと思います。
委員	報告書は次の計画につなげていくことが目的なので、真摯に作っていただきたい。
委員	「ふるさと未来会議」での基本目標の希望は参加者に聞くのですか。
事務局	はい。
委員	どのグループに入ればよいかを考える資料をつけて選んでもらわないと、参加します、だけでは混乱するだろう。
事務局	参加者の方が決定されたら、その方たちには事前に詳細の資料はお送りします。要はどんな分野で意見を言いたいかわかる調査させていただいて、参加者を募るということです。
委員	参加者を募るというのはこれでいくと新しい人は10人程度で、今年も参加したいと言った人に案内を送るということですか。
事務局	そうです。その時には29、30ページをコピーして封書に入れます。
委員	そうしていただけるとありがたい。意見のある方はそのグループに入っていた方がいい。
事務局	わかり易い形で案内します。
委員	参加募集はどういう形ですか。
事務局	ホームページと文字放送、チラシになります。
委員	広報に入れるのか。

事務局	広報には間に合わないので紙ベースになります。今回封書を出す方には、お仲間の方にもお知らせくださいという案内を出そうと思っています。
委員	人数オーバーがあるのでは。 公募については10人程度を考えていますので、もし多くなって全体としてオーバーしそうであれば内部で調整します。
会長	だいたい今日の議題は終了となりますが、事務局から何かありますか。
事務局	ふるさと未来会議の案内で送付する資料のスタイルですが、29・30ページをそのままコピーするのではなく、わかりやすいように整理して送付したいと思います。
委員	わかり易くお願いします。
事務局	今日の総合計画の基本構想についてですが、貴重な意見をいただきましたので、何とか構想案として今回回答申いただけることになりましたので、これをもとに次回の会議からは、前期の基本計画の策定にかかっているとっております。先ほどは、無理をお願いして、ふるさと未来会議にも、ご都合がつく方には参加いただけるということでご了解もいただきました。ありがとうございました。今年度、1年間かけて総合計画を作成していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いします。
会長	それでは皆さん7月26日に。今日はこれで散会します。

< 閉 会 > (11 : 45)